

## デマンド交通実証実験概要について

### 1. コミュニティバス運行形態の見直し・課題

- ・小浜市コミュニティバス（あいあいバス）は平成14年に運行開始
- ・利用者数、運賃収入は年々減少。運行経費は横ばいが続いている。

◎利用者数	H15年度	H20年度	R1年度	16年間で約 60,000人減少
	144,000人	126,000人	83,500人	

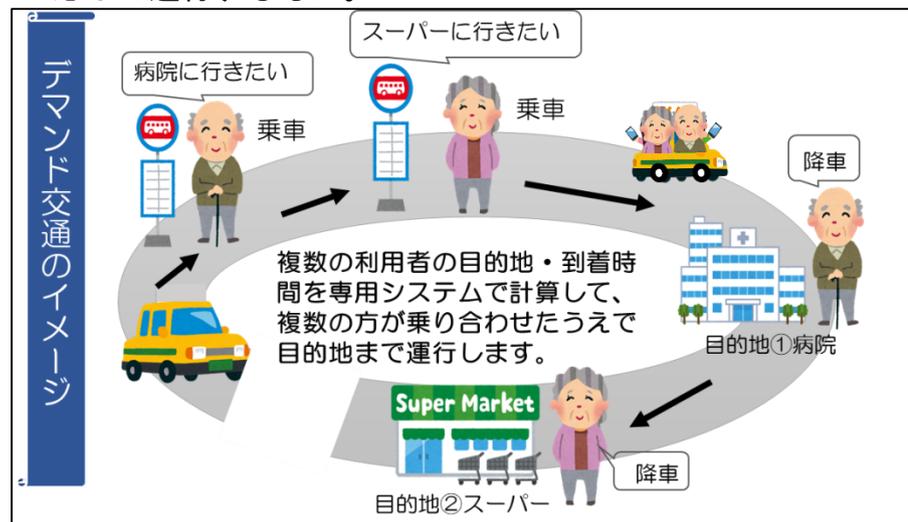
◎運賃収入	H15年度	H20年度	R1年度	16年間で約 7,000千円減少
	18,565千円	14,981千円	11,512千円	

◎運行経費	H15年度	H20年度	R1年度	16年間横ばい
	110,520千円	102,805千円	112,178千円	

- ・主な利用者が学生で朝夕の通学時間帯に乗車が集中。日中の利用は僅か。
- ・一般利用者にとっては、バス停が遠い、時刻が合わないなど利用しづらい  
→あいあいバスの運行形態見直しが必要になっている。

### 2. デマンド交通とは

- ・予約型の乗り合い交通手段で、事前に予約をすることで、利用者の行きたい時間、場所（デマンド）に応じて運行するもの。



- ・タクシーとの違い

- ① 乗合なので、他のお客様と乗り合うことや迂回することがあること
- ② 予約状況によっては、通常のタクシーよりも到着時間が遅くなること
- ③ 既に予約が入っている場合、希望する時間に利用できないことがあること
- ④ 通常のタクシーのように目的地に向かう途中で別の場所を経由することができないこと

(例)「一度病院に行ってから、スーパーに行きたい」

予約①病院に行く 予約②病院からスーパーに行く ※都度予約が必要

### 3. デマンド交通実証実験内容

#### ●運行形態

タクシーのように家の前まで迎えに来る「ドア to ドア」型ではなく、予約があった停留所と停留所の間を運行します。

#### ●運行期間

令和4年10月3日（月）～12月23日（金）

#### ●運行日・運行時間

平日のみの午前9時から午後3時まで

#### ●運行エリア

小浜市街地・雲浜地区・西津地区・内外海地区

#### ●対象者

雲浜地区・西津地区・内外海地区に住所を有するもの

#### ●運行車両

市が委託するタクシー車両（4人乗車） 午前車両2台 午後は車両1台

#### ●料金

無料

#### ●予約方法

事前予約が必要（※初回の利用前に利用者登録が必要）

① 電話予約・・・オペレーターに利用日時を伝え予約する方法

② WEBサイト予約・・・専用サイトから直接予約する方法

いずれも利用希望日の1週間前から1時間前までに予約。

※電話予約は平日のみ、WEBサイト予約は平日・土日祝ともに可。

#### ●停留所

あいあいバス泊、田烏、宇久・西小川線の既存バス停（36か所）＋  
居住地区内の追加バス停（44か所） 合計80か所

#### ●実証実験の検証項目

① 利用者数 ②乗合率 ③収支率（一人あたりの輸送コスト） ④利便性向上

⑤ 持続可能性 ⑥他交通事業への影響

・デマンド交通実証にあたって導入する専用システムから利用状況を把握、また利用者アンケートを実施し、今後の利用意向、課題等についても把握をする。

・今回の実証実験は、本格導入を前提としたものではなく、課題解決として効果が得られなかった場合は、他の手段を検討する。

#### 4. 今後のスケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				実証実験					
交通事業者との調整	運行方法協議			調整					
停留所	停留所協議・確定		目印設置						
運転手・オペレーター			トレーニング	運行開始					
周知等	区説明会・広報誌・ふれあいサロン等説明会								
配車・運行システム	システム構築			調整					
利用者									
利用登録									
実証実験利用									
効果検証									
交通会議			★						★